

かすがい
CONTENTS
No.156
2022 April



シンボルマークの由来
日本列島を抽象化し、赤の箇所が千葉県を指しています。
デザイン:元会長 荻原 幸雄

02 Greeting

ご挨拶

副会長 小林 裕

03 Reports

第28回(令和3年度)千葉県建築文化賞

06 Reports

建築士“でも”作れるホームページ講座に参加して 橋本 修一

07 Contribution

まちの情景と建築 田中 修一

【世界編】地中海の楽園 コートダジュール/リヴィエラ

【日本編】東海道の置き土産 相模湾/富士山

09 Contribution

景観まちづくり通信 勝浦のまち歩き 出堀 義夫

11 Reports

第34回 千葉県建築学生賞 田端 友康

13 Board of directors

理事会報告

令和3年度第4回(10月) / 令和3年度第5回(12月)

16 Reports

賛助会だより

17 Reports

一級・二級・木造建築士定期講習 受講ご案内 / 管理建築士講習 受講ご案内

19 会員の動静 / 会員の特典

20 事務局だより / 支部会員数 / 編集後記



表紙 Photo:橋本 修一

香取神宮 本殿と拝殿

香取神宮は、初代神武天皇の御代に創建されたと云われる。御祭神は、経津主大神(ふつぬしのおおかみ)である。天照大神の命により、鹿島神宮の御祭神である、武甕槌大神(たけみかづちのおおかみ)と共に出雲へ派遣され見事交渉を成功させることができたこととある。

本殿は、元禄13年(1700年)徳川幕府の手によって造営され、昭和52年に国の重要文化財として指定された。拝殿は、昭和15年国費を以て造営され、現在の黒漆塗りを基調とし極彩色を取り入れた装いになった。